



平成 27 年 10 月 13 日

国土交通省中部地方整備局

四日市港湾事務所

## (お 知 ら せ)

## 「四日市港」の地元小学校3年生が暮らしを支える港について学びました

## ～四日市市立羽津北小学校で出前講師を実施～

四日市港霞ヶ浦南埠頭を学校区に持つ四日市市立羽津北小学校で、10月2日(金)、3年生の子ども達を対象とした中部地方整備局出前講師を行いました。

四日市港を学んでいただくことを目的に全2回で構成しており、今回は2回目です。

校舎から見える赤白のガントリークレーンやコンテナの大きさの説明等を通して、私たちの暮らしを支える港や近代化されたコンテナ船の凄さをお伝えしました。

子ども達は、コンテナ船の大きさや一度に載せられる荷物の多さに驚き、「私たちの四日市港は、とても大切な役割があることが分かった」と関心を寄せていました。また、説明後の質問タイムでは時間が足りなくなるほど多くの質問があり、「港についてもっと知りたい!」という意欲を感じ取ることができました。

今後も子ども達が地元の「港」を知るお手伝いできればと考えています。

## 【開催日】

平成27年10月2日(金) 14:35～15:20

## 【開催場所及び参加人数】

四日市市立羽津北小学校 視聴覚室(四日市市大字羽津 500 番地)  
小学校3年生の児童 3クラス 97名

## 【解禁・取材制限】

なし

## 【配布先】

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、三重県政記者クラブ、  
四日市市政記者クラブ、港湾新聞社、港湾空港タイムス、日本海事  
新聞社、海事プレス

## 【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 四日市港湾事務所  
赤石(あかいし) TEL 059-351-1357

## 【補足情報】

「出前講師」: 地域とのコミュニケーション推進の一環として中部地方整備局職員が学校や各関係団体等に出向き、それぞれの得意分野について講演を実施すること。

「出前講師」の様子

